

## 町内清掃ご協力ありがとうございました

走り梅雨のぐずついた天候で、真夏日かと思えば、肌寒い日があったり、体温調節の難しい季節になりました。近くでウグイスやホトトギスの鳴き声等も聞こえ、心安らぐひとときもあります。

6月9日の町内清掃お疲れ様でした。草刈は業者でやっていただいていたので、大方きれいにはなっておりましたが、植木の下の草や、土砂のたまった側溝など日頃はなかなか目が届きにくいところまで細かく掃除をしてもらいました。

10区では、スコップ、つるはし、リヤカーなど本職並みの道具を使って、男性の精鋭部隊が大活躍されて側溝がきれいになったとの報告を受けています。

清掃に参加いただく人数も回を重ねるたびに多くなっているように感じます。

町内清掃の大きなメリットは、町をきれいにすることはもちろんですが、お互いに協働することで、あまり顔を会わさない近隣の住民同士のコミュニケーションが深まり、災害時や困ったときに、気軽に声掛けや助け合いができるきっかけづくりになることだと思います。みなさんほんとうにありがとうございました。



## ゴミ出しのマナーが日々向上!

以前からゴミの分別が不十分であったり、市の環境保全課に電話して取りに来てもらうべき大型ごみが置き去りにされていたりなど、マナー違反がありました。その中には、他の地域から持ち込まれたものもあったかもしれません。

近隣の方が見かねて、分別しなおして出しなおして下さったり、役員が集めに回って、リレーセンターに持ち込んで下さっていることがよくありました。

そこで、5月の評議員会で、近隣の「資源ごみ置き場」、「燃えるごみ置き場」にどなたがゴミ出しをしているのか調査して、**自分たちの地域で出したごみは自分たちで責任**をもてるよう、東生駒南自治会地区の**ゴミマップ**を作成しようと提案し、賛同いただきました。評議員さんや班長さんにはとてもご苦労をおかけしました。お礼申し上げます。

こういった調査が功を奏してか、最近のマナー違反は、まだまだありますが、**以前に比べ激減**してきています。みなさんの**意識が向上**してきたことは確かではないかと思えます。

分別の仕方を十分理解しておられなくて悪気なく出しておられる方もおられると思えます。今後の回覧で具体的な分別方法や手続きなどを、少しずつ掲載していきたいと思えます。